Tower Brace Set
タワーブレースセット No. MGJ480
取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation
株式会社オートエクゼ
〒104-0054 東京都中央区勝どき 4-6-1
TEL 03-3531-8151 FAX 03-3531-8152

この度は、オートエクゼ タワーブレースセット をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には 本書を必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明にしたがって装着を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付け上やむを得ない場合を除く製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対に行わなでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業者の方は自動車整備を専門に3年以上経験をされている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ㈱発行の整備解説書を参照に作業を行ってください。
4. 当製品の装着は、下記に記す適合車種欄に記載する車両にのみ行ってください。
5. 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、一切の責任を負いません。

適合車種

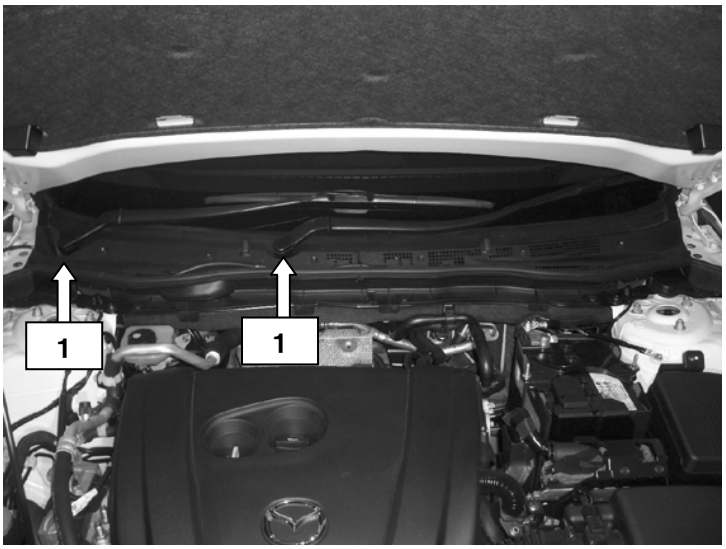
アテンザセダン （GJ2FP／GJ5FP／GJEFP）

構成部品

No.	品名	仕様	数量
フロントセクション			
1	フロントタワーブレース	スチール製レッド塗装	1
2	フランジナット	M10×P1.25	6
リヤセクション			
3	リヤタワーブラケットアッパー LH	スチール製レッド塗装	1
4	リヤタワーブラケットアッパー RH	スチール製レッド塗装	1
5	リヤタワーブラケットロワー LH	スチール製レッド塗装	1
6	リヤタワーブラケットロワー RH	スチール製レッド塗装	1
7	リヤタワーマウントブラケットLH	スチール製レッド塗装	1
8	リヤタワーマウントブラケットRH	スチール製レッド塗装	1
9	リヤブリッジバー	スチール製レッド塗装	1
10	フランジボルト	M10×16 P1.25	2
11	ボタンボルト	M10×20 P1.5	4
12	フランジボルト	M8×20	2
13	ボタンボルト	M8×20	4
14	スプリングワッシャー	M10対応	4
15	スプリングワッシャー	M8対応	4
16	フランジナット	M8対応	2
17	ナット付ステー大	M8対応	1
18	ナット付ステー中	M8対応	1
19	ナット付ステー小	M8対応	2
20	スパイラルチューブ 太		1
21	スパイラルチューブ 細		1
22	タイラップ		4
ブラケット、シャフト接続用			
23	キャップボルト	M10×65 P1.5	4
24	プレーンワッシャー	M10対応	8
25	スプリングワッシャー	M10対応	4
26	袋ナット	M10対応	4

フロントセクション

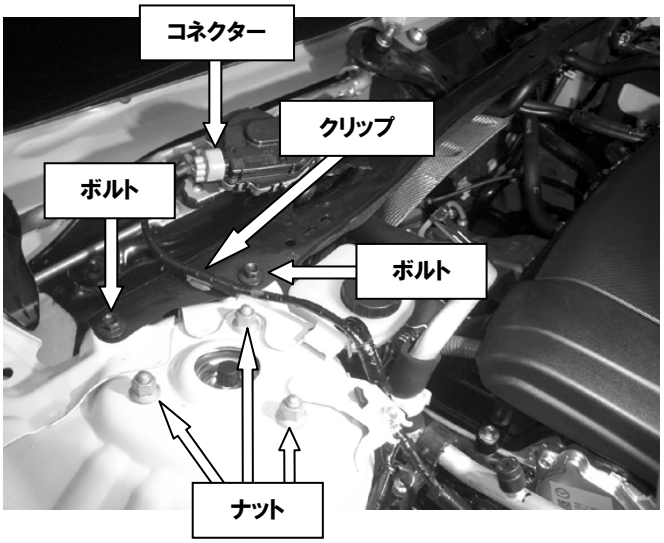
1. ワイパーアーム左右を取外します。



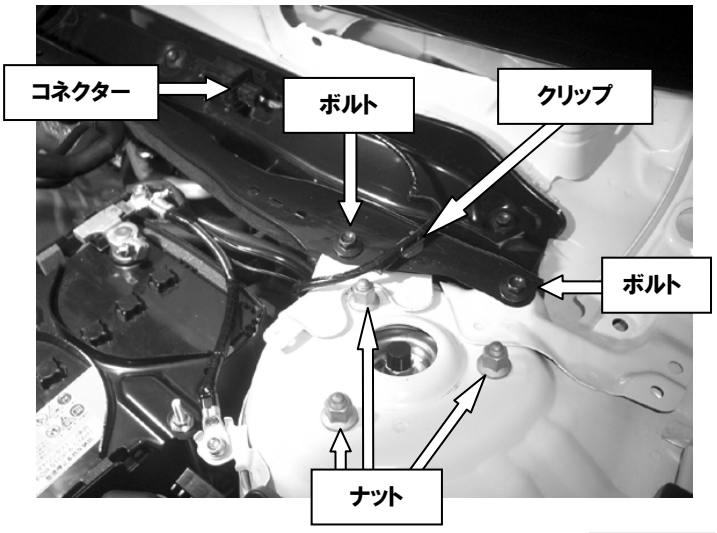
2. 下図を参考に、ウインドウォッシャーホースをチェックバルブから切離した後、ファスナーを取外してカウルグリルを取外します。

3. ストラットを固定しているナット6個とカウルパネルを固定しているボルト4個、コネクターとクリップを取外します。
（※取外したストラットタワー固定ナットは使用しません。）

運転席側

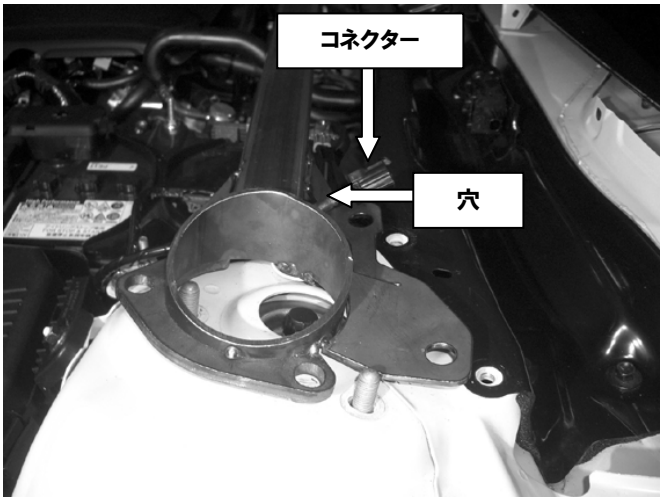


助手席側

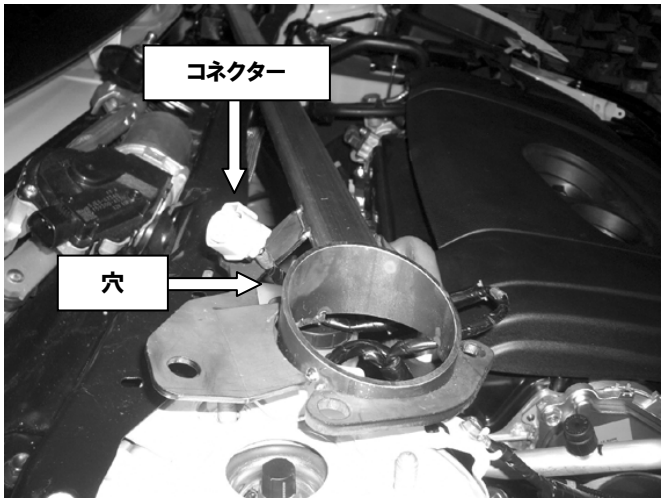


4. 図を参考に、取外したコネクターを 1 フロントタワーブレースの穴に通します。

運転席側

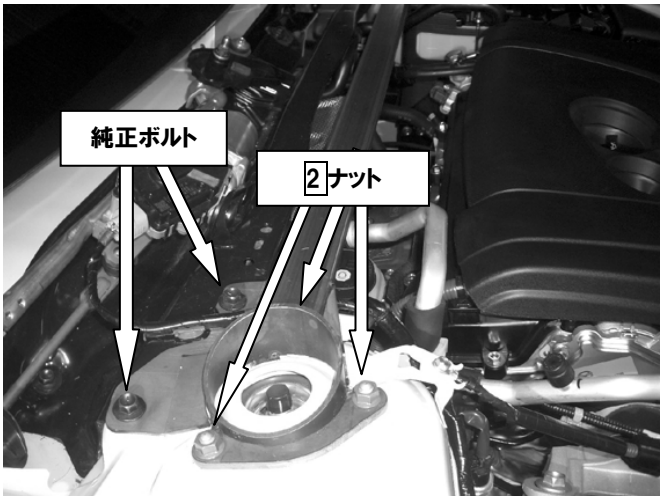


助手席側

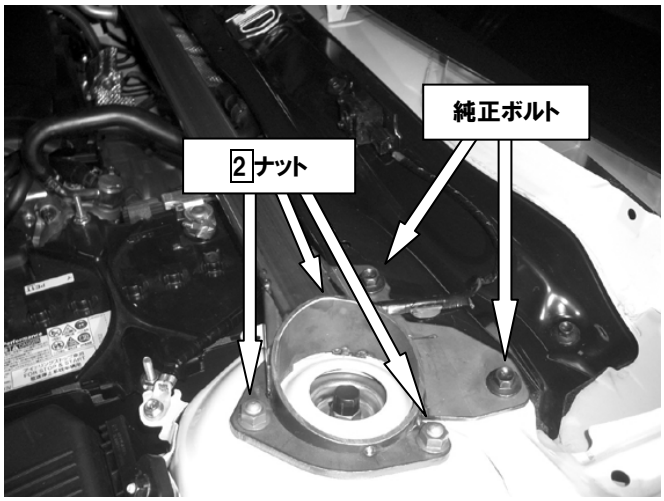


5. 1 フロントタワーブレースを、3で取外した純正ボルトと 2 フランジナットを使用して取付け、コネクターとクリップを元に戻します。
締付けトルク:カウルパネル取付けボルト 22～30N・m 2 フランジナット 49～59N・m

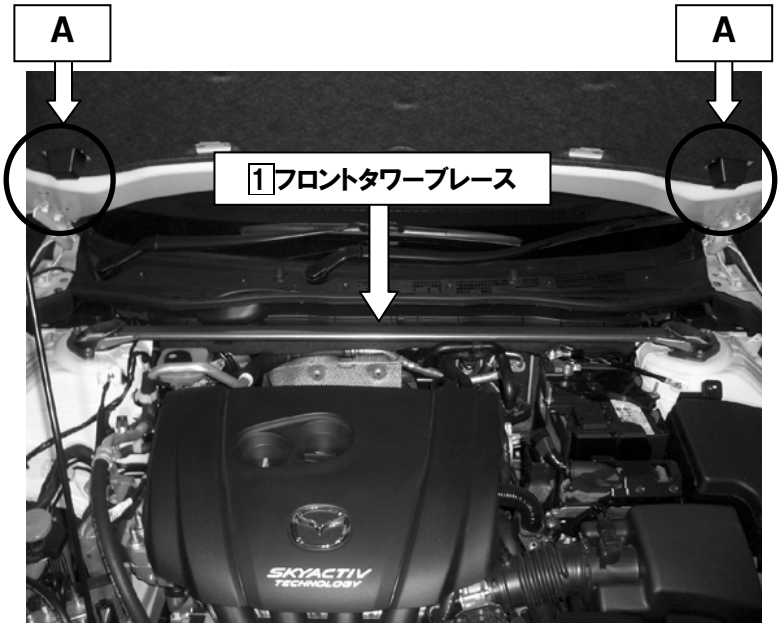
運転席側



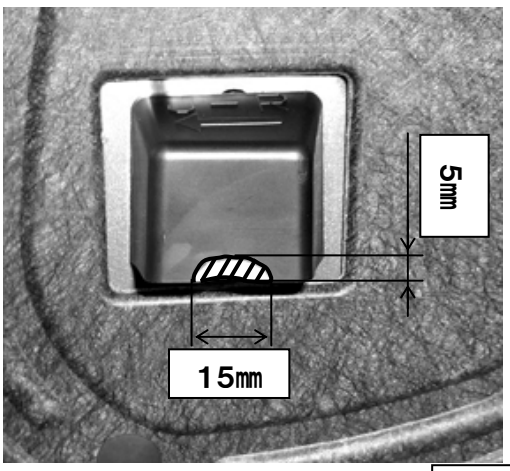
助手席側



6. カウルグリルとワイパーアーム左右を車両に復元します。
7. 下図を参考に、ボンネット裏側に取付けされているプロテクター(図A部)の斜線部を切除加工して、フロントセクションは作業完です。



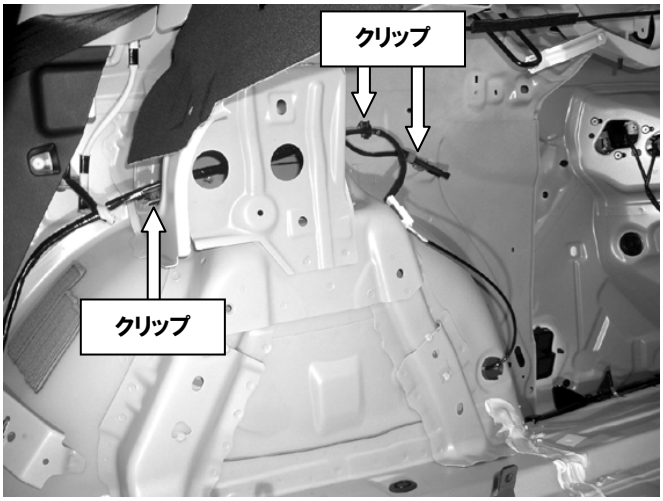
A部拡大図



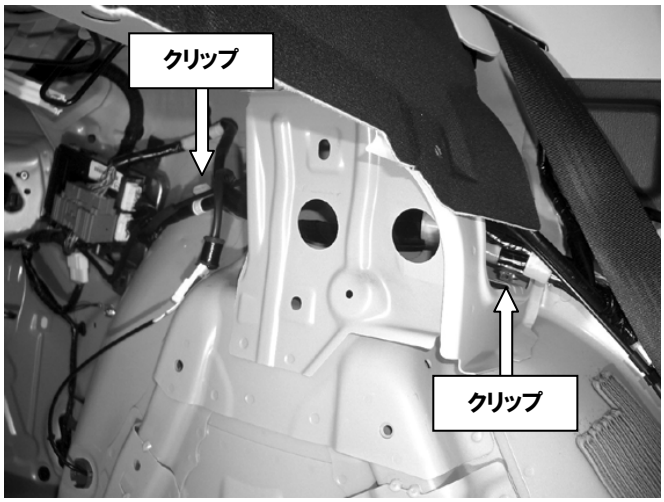
リヤセクション

1. トランクルームマット、トランクルームサブトランク、トランクサイドポケット左右、トランクサイドトリム左右を取外します。
2. 下図配線のクリップを取外します。

運転席側

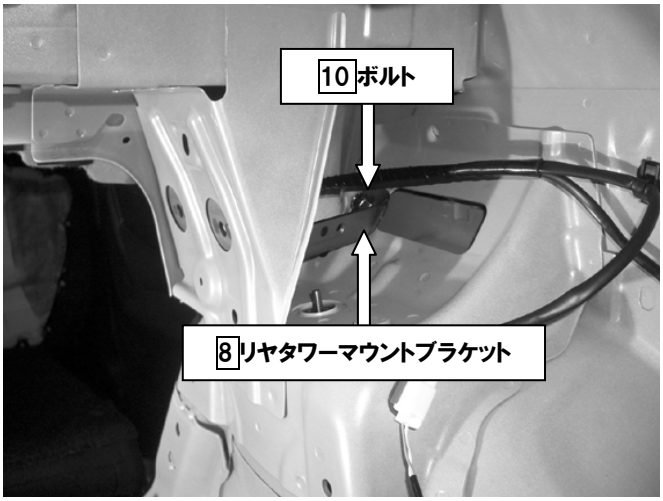


助手席側

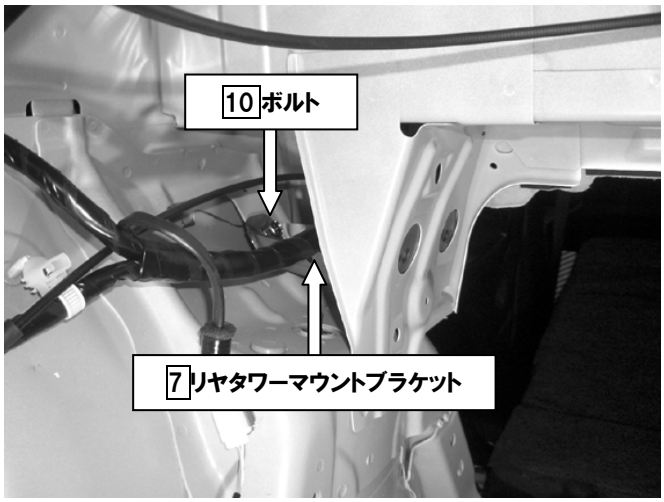


3. 7、8のリヤタワーマウントブラケットを10のボルトで仮止めします。

運転席側

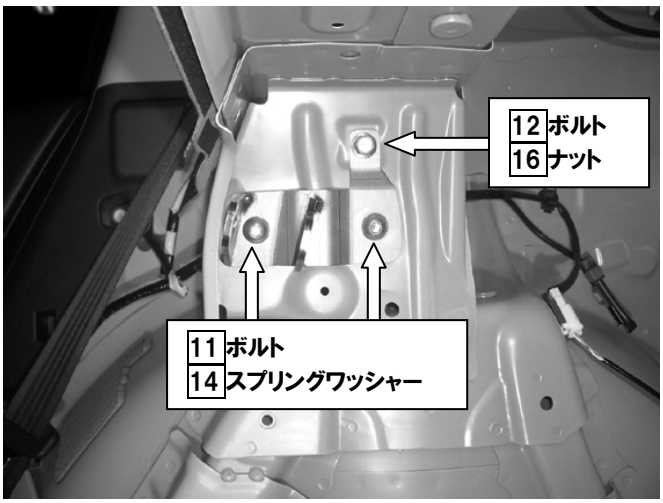


助手席側

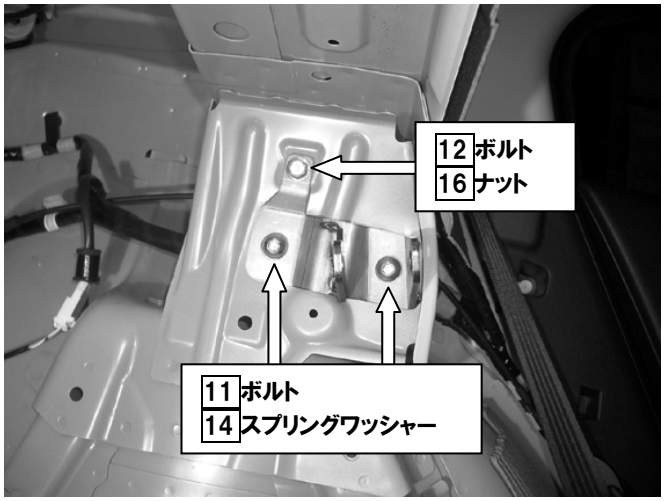


4. 3、4のリヤタワーブラケットアッパーを、11ボルト、14スプリングワッシャー、12ボルト、16ナットで仮止めします。

運転席側



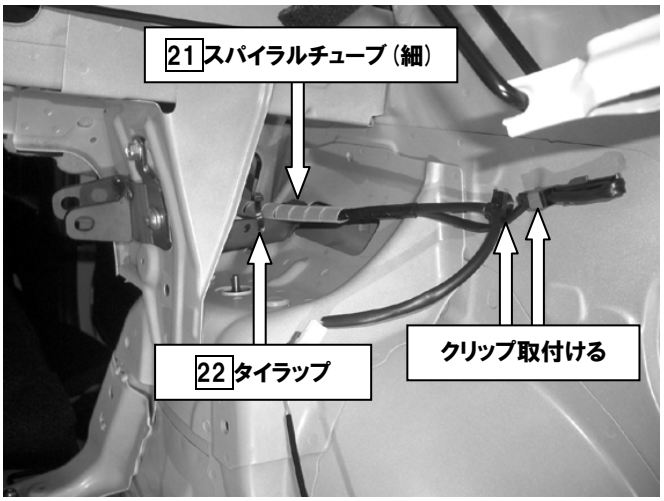
助手席側



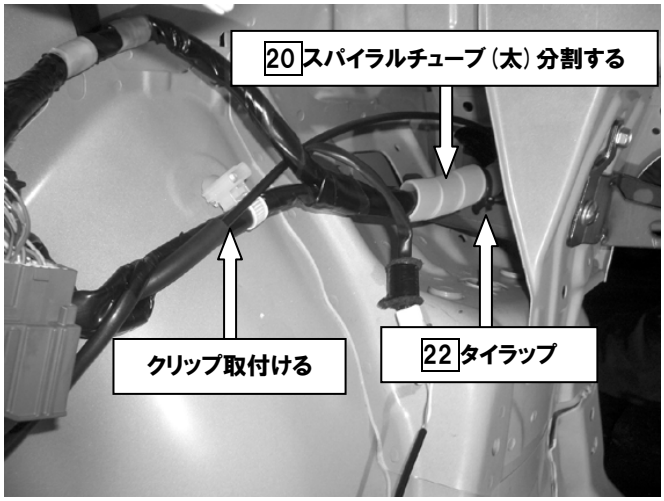
5. 20 スパイラルチューブ（太）を助手席側、21 スパイラルチューブ（細）を、運転席側のリヤタワーマウントブラケットと干渉するハーネスに巻きつけます。助手席側はコネクターが有るので、20 スパイラルチューブ（太）を鋏等で切り、分割して巻きつけて下さい。

6. 2. で取外したクリップのうち、助手席側、運転席側共に車輌後方側のクリップを元に戻し、20、21 スパイラルチューブを巻いたハーネスと 7、8 リヤタワーマウントブラケットを 22 タイラップで固定します。車輌前方側のクリップは助手席側、運転席側共に取付けしません。

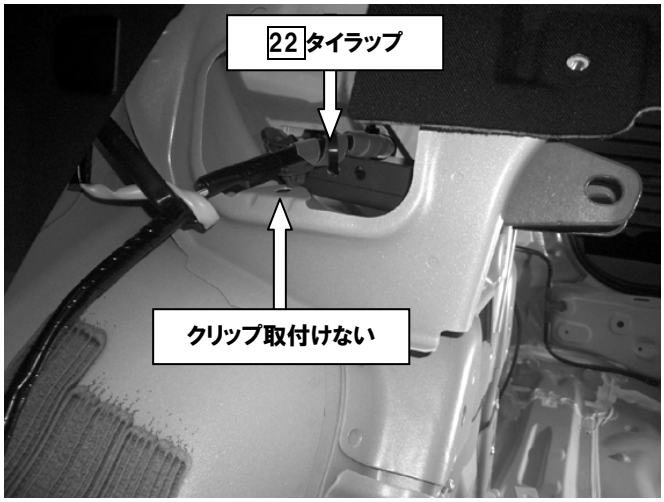
運転席側後方より



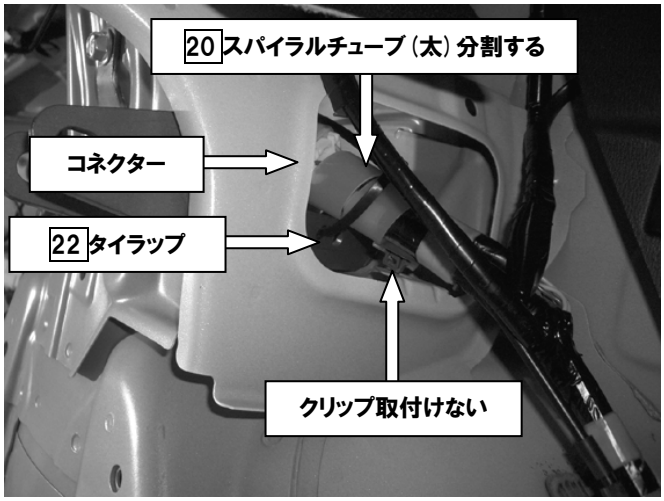
助手席側後方より



運転席側前方より

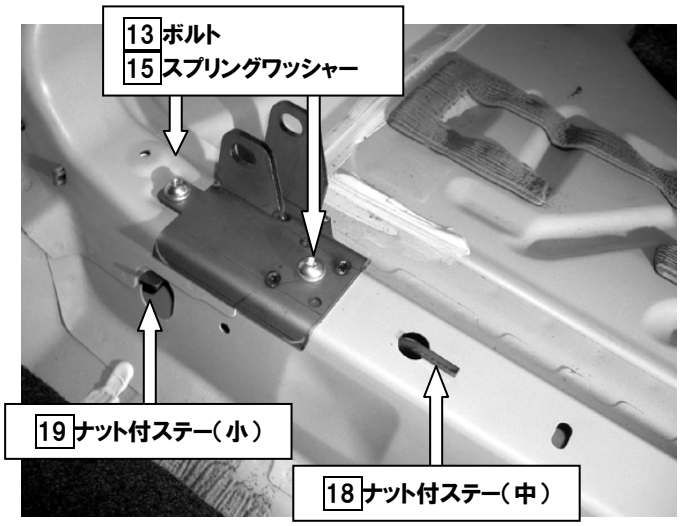


助手席側前方より

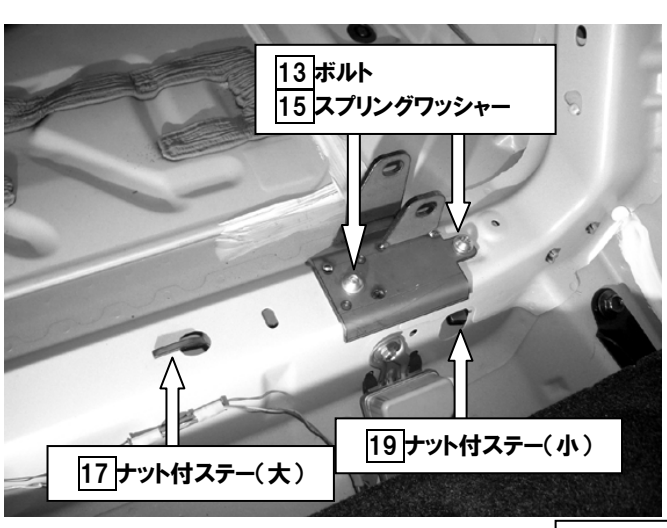


7. 5、6 のリヤタワーブラケットロワーを 13 ボルト、15 スプリングワッシャー、17 ナット付ステー（大）、18 ナット付ステー（中）19 ナット付ステー（小）を使用して仮止めします。

運転席側



助手席側

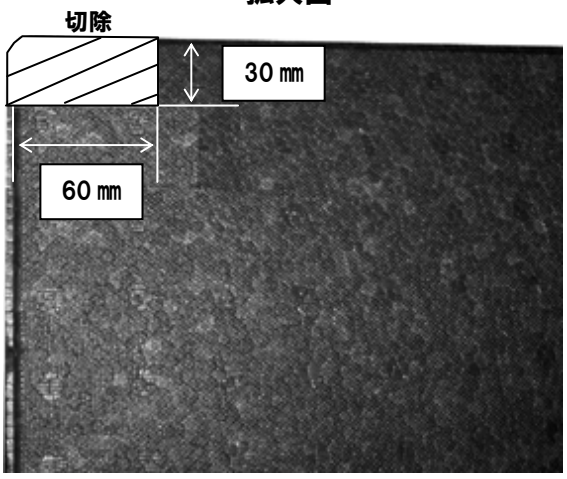


8. 9 リヤブリッジバーを 23 ボルト、24 プレーンワッシャー、25 スプリングワッシャー、26 ナットを使用して取付け、仮止めした各ブラケットの取付けボルト、ナットを本締めして下さい。

9. 9 リヤブリッジバーを一度取外します。

10. 図を参考にトランクルームサブトランクの斜線部を切除加工します。

拡大図

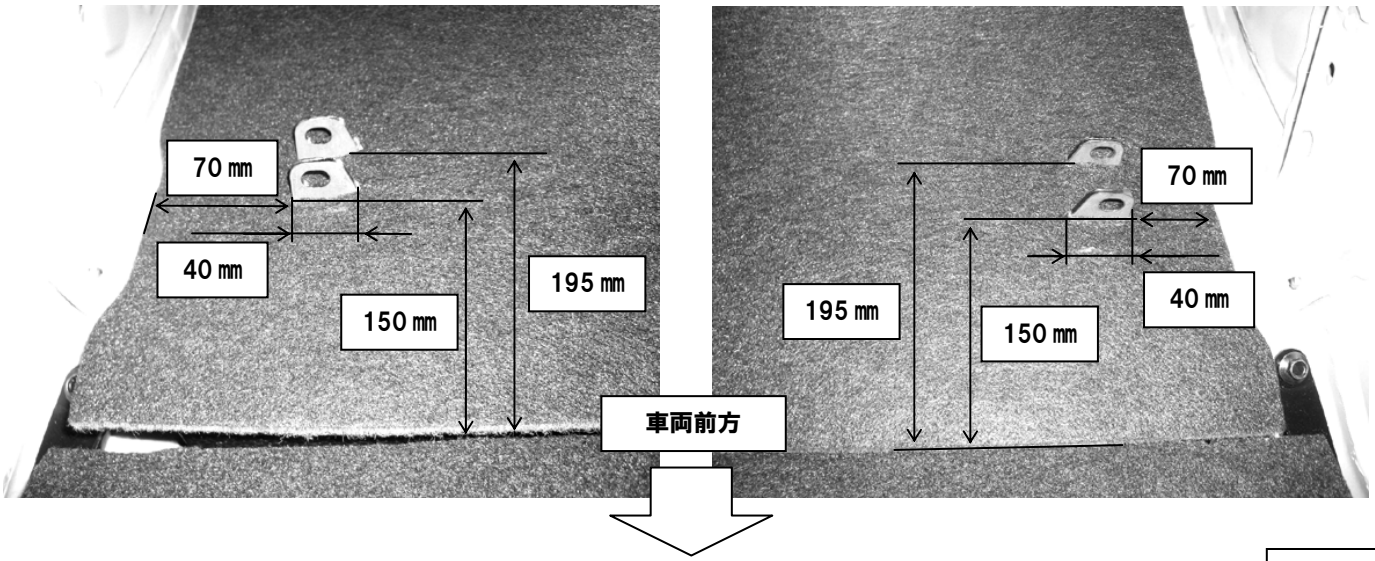


（図は、助手席側です。運転席側も同様です。）

11. 図を参考に、トランクルームマットの指定部を切除加工します。

運転席側

助手席側



12. 付属の型紙の斜線部をカッター等で切抜き、下図を参考にトランクサイドトリムにマーキングし、トランクサイドトリムを切除加工します。

⚠ 注意　ブラケットの位置を確認しながら慎重に加工して下さい。

（図は運転席側です。助手席側は型紙を裏にして同様に加工します。）

12. 加工したトランクサイドトリム左右、トランクサイドポケット左右、トランクルームサブトランク、トランクルームマットを車両に復元します。

13. 9 リヤブリッジバーを再度取付けて作業終了です。